

編集後記

この前まで寒い寒いと言っていたはずなのに、気がつけば桜の季節も終わり、今ではもう暦どおり初夏のような季節になってしまいました。人とは、寒ければ寒いで早く暖かくなれないかなと思ひ、暑ければ暑いで早く涼しくなれないかなと思ってしまう何てわがままな生き物でしょうか。1時間、1日、或いは金曜日終業までの1週間はとてつもなく長く感じることもあるのに、年齢のせいかもしれません。過ぎ去ってしまった時間の経過はとても早く感じる今日この頃です。ちなみに、“太陽の自転”は休日には何であんなに早いのだろう！と感じているのは私だけでしょうか！もしかするとこれは気のせいではなく本当に早いのでは・・・？ 誰かに証明してほしいものです。

さて、当協会では、今年の震災以降、夏場の電力不足の影響で、執務室の蛍光灯を半減しています。先日、久しぶりに事務所を訪問した方から「何でこんなに暗いの？」と言われましたが、日々働いている我々からしてみると、この明るさ(暗さ)には既に慣れてしまっており、何ら不自由は感じないこともあり今でも続けています。人間の順応する能力に改めて再認識させられております。

当協会においては、御多分に漏れず5月からクールビズを実施しておりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。この夏はどれ程の暑さになるかはわかりませんが、電力不足対応で体を労りながらクールビズで今年もがんばりましょう。折角クールビズでネクタイを外したのですから胸襟を開いて仲間とよく話し、たまには“飲みにケーション”もよいかもしれませんね。健康に気をつけながら、みんなで“いい加減”ではなく“よい加減”で乗り切りましょう。皆様引き続き節電へのご協力よろしくお願いいたします。

最後に私事で申し訳ございませんが、平成21年6月から交流協会にお世話になり、この6月で3年の任期が終了いたします。交流協会を去るにあたって、「交流」を読んでいたいている皆様に感謝申し上げるとともに、私論ですが「仕事は人と人が行うものでメールだけが勝手にやるものではない」と思っているなか、大過なく過ごせたのは、公私にわたって心より接してくれた交流協会の仲間が居てくれたお陰と心より感謝申し上げます。

結びに、「日台関係」とともに「公益財団法人交流協会」の更なる発展を心よりお祈りしております。ありがとうございました！ 謝謝・多謝！

(総務部次長 井嶋 哲男)